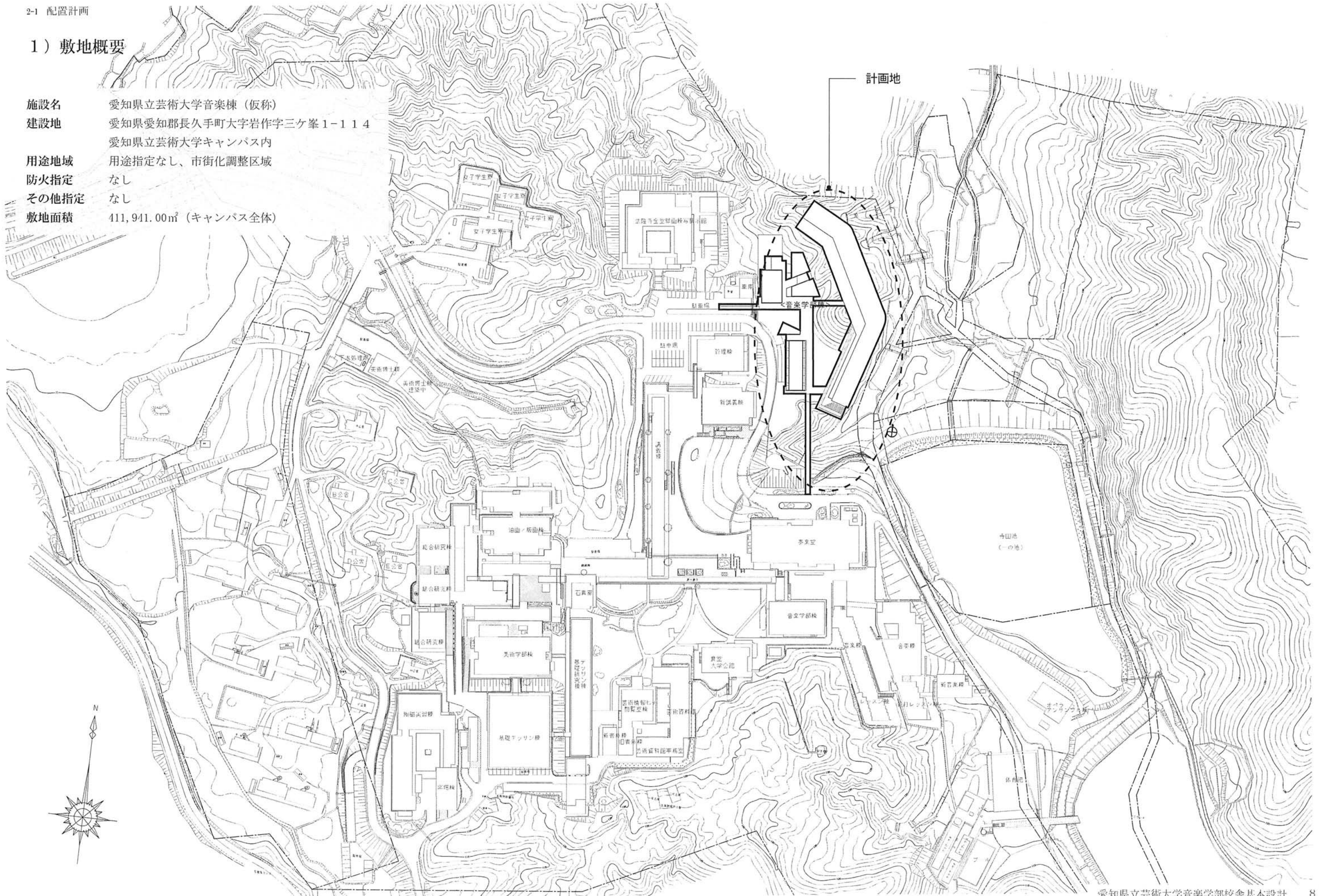


2-1 配置計画

1) 敷地概要

施設名 愛知県立芸術大学音楽棟 (仮称)
 建設地 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-114
 用途地域 愛知県立芸術大学キャンパス内
 用途地域 用途指定なし、市街化調整区域
 防火指定 なし
 その他指定 なし
 敷地面積 411,941.00㎡ (キャンパス全体)



2) 平面計画

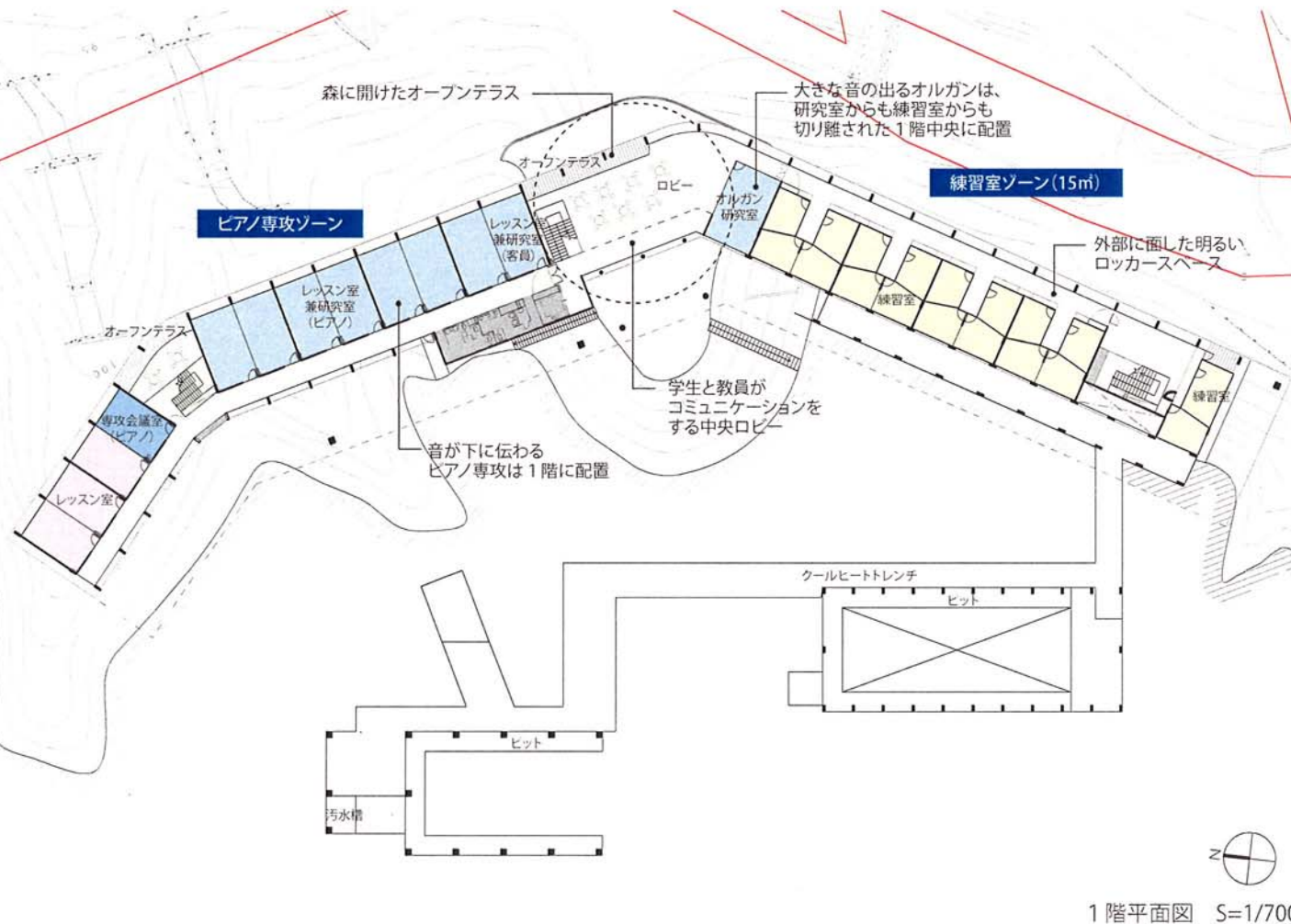
①ゾーニング計画

■演奏棟

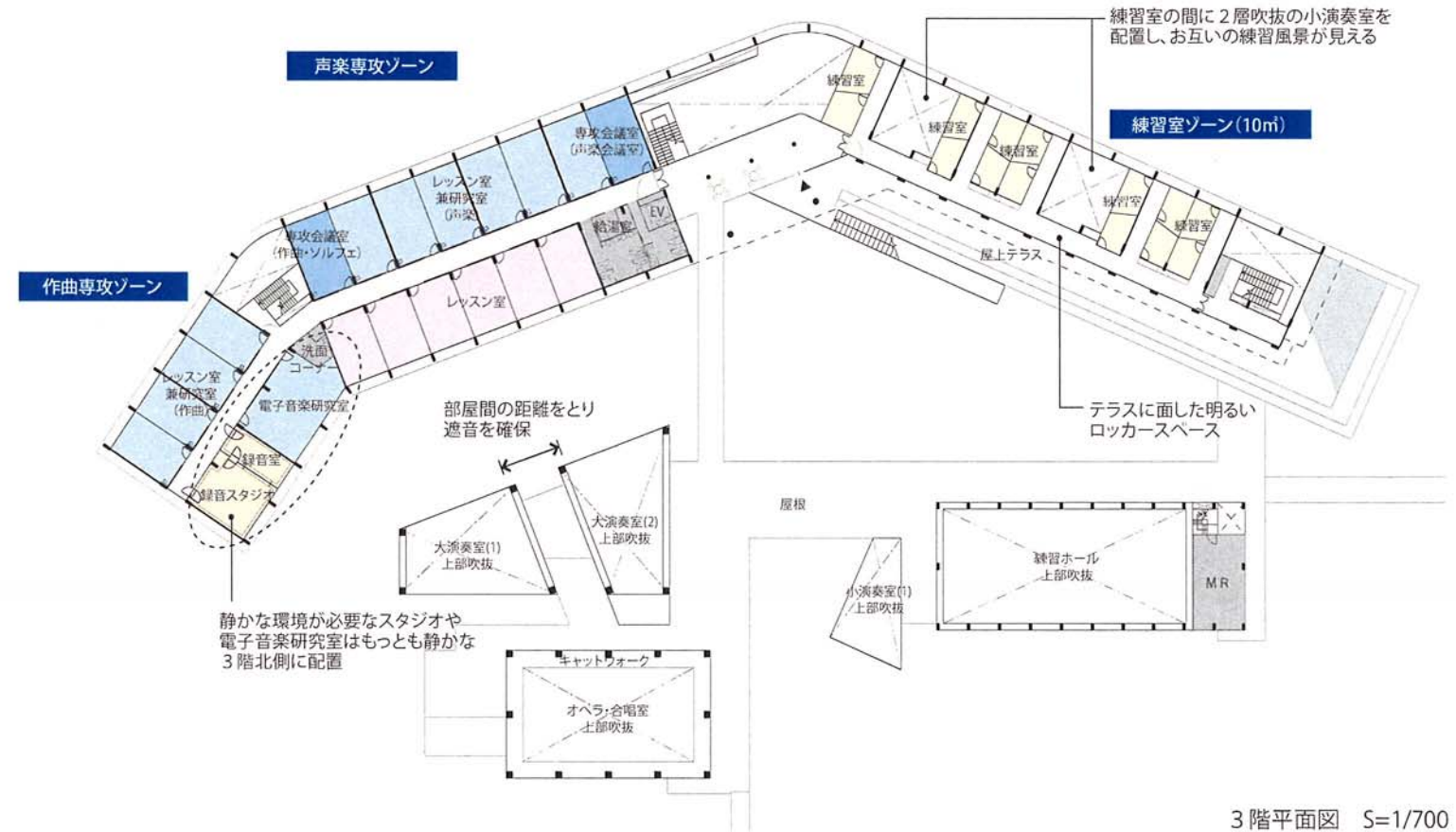
- ・発表の場としても利用される練習ホールは、外部からの単独の利用がしやすいようにキャンパスの構内道路に面した位置とします。
- ・演奏棟を構成する諸室は天井が高く、高さも一様でないことから、平屋建てとして集約配置します。
- ・演奏諸室は壁を接しないよう適度な距離を置いて配置し、遮音性能を向上します。
- ・オペラ・合唱室、大演奏室は集約し、ロビーを共用することで効率化を図ります。
- ・演奏棟に単独利用に使用できるトイレを設けます。

■レッスン棟

- ・動線の起点となる校舎中央には新校舎のシンボル空間となる3層吹き抜けの中央ロビーを設け、多目的なオープンスペースとします。窓側には緑に開かれたオープンテラスを設け、リフレッシュスペースとして利用するほか、専攻間のコミュニケーション、学内掲示・演奏会ポスターなどの情報コーナーなどの利用を想定します。
- ・レッスン棟は中央ロビーの北側の静かなウイングに教員諸室を集約します。
- ・奏楽堂に近い、南側ウイングには学生の利用する練習室などを集約します。
- ・楽器が大きく移動の困難なコントラバス研究室とハープ研究室は奏楽堂に近い2階南端に配置します。
- ・レッスン棟のトイレは利用しやすい各階中央に集約して配置します。



1階平面図 S=1/700



3階平面図 S=1/700



2階平面図 S=1/700

